

## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <https://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 健士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 小林 克徳

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	86,140	21.4	9,051	439.4	10,059	260.4	7,675	269.6
2023年3月期第3四半期	70,981	14.2	1,678	94.5	2,790	104.4	2,076	350.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 14,092百万円 (122.5%) 2023年3月期第3四半期 6,332百万円 (215.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	154.87	
2023年3月期第3四半期	41.23	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	132,801	74,323	51.6	1,381.65
2023年3月期	112,747	63,130	51.6	1,174.01

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 68,487百万円 2023年3月期 58,176百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		17.00		18.00	35.00
2024年3月期		34.00			
2024年3月期(予想)				34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	10.6	10,500	170.1	11,500	164.3	8,400	118.2	169.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	55,000,000 株	2023年3月期	55,000,000 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	5,430,845 株	2023年3月期	5,446,058 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	49,562,834 株	2023年3月期3Q	50,376,527 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報) .....	9
3. 補足情報 .....	10
販売実績 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績としましては、主力の船舶用塗料分野において、新造船向けでは、主に中国や韓国において販売量が増加したことや製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったこと等により、全体として売上高が増加しました。修繕船向けにおいても、IMO（国際海事機関）燃費規制への対応を始めとする船舶のCO2排出量削減への動きの高まりにより、世界的に高性能船底防汚塗料へのニーズが高まる中、欧州や国内を中心に販売価格の適正化や高付加価値製品の販売を推進したことから、好調に推移しました。工業用塗料分野では、国内や東南アジアにおける重防食塗料の販売が堅調に推移したものの、国内における建材用塗料の販売の落ち込みをカバーすることができず、売上高は横ばいとなりました。コンテナ用塗料分野では、中国において低採算案件の受注抑制を行ったことから、販売が落ち込みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は86,140百万円（前年同期比21.4%増）となりました。利益面については、製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に努めたほか、海外においては原材料価格が軟化基調で推移したこともあり収益性が回復し、営業利益9,051百万円（同439.4%増）、経常利益10,059百万円（同260.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7,675百万円（同269.6%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 日本

船舶用塗料において、新造船及び修繕船向けの需要が堅調に推移する中、製造コストに見合った販売価格の適正化を推進したこと等により売上高が増加しました。工業用塗料においては、重防食塗料の販売が堅調に推移した一方、建材用塗料の販売が落ち込み収益が悪化したことから、全体としては減収となりました。その結果、売上高は30,895百万円（前年同期比11.9%増）となりました。損益面では、新造船向けの採算改善が限定的なものに止まったものの、全体的に製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に努めたこと等により、セグメント利益は前年同期に比べ2,150百万円増益の1,565百万円（前年同期はセグメント損失584百万円）となりました。

#### ② 中国

船舶用塗料において、新造船及び修繕船向けの需要が堅調に推移する中、新造船向けの販売量が大幅に増加したほか、修繕船においても製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったことや、円安となった為替の影響も加わり売上高が増加しました。工業用塗料においては、重防食塗料の販売が低調に推移し、コンテナ用塗料においても、低採算案件の受注抑制を行ったことから販売が落ち込みました。その結果、全体として売上高は14,694百万円（同31.8%増）となりました。損益面では、製造コストに見合った販売価格の適正化に加え、増収効果もあり、セグメント利益は前年同期に比べ2,952百万円増益の2,409百万円（前年同期はセグメント損失542百万円）となりました。

#### ③ 韓国

船舶用塗料において、新造船向けでは前年同期に工程遅延の影響で販売量が減少していた反動や製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったほか、修繕船向けでは販売量が回復する中、販売価格の適正化を行ったこと等から、売上高は8,118百万円（同59.9%増）となりました。損益面では、製造コストに見合った販売価格の適正化に加え、増収効果もあり、セグメント利益は前年同期に比べ679百万円増益の426百万円（前年同期はセグメント損失252百万円）となりました。

#### ④ 東南アジア

修繕船向けを中心とした船舶用塗料や重防食塗料において、製造コストに見合った販売価格の適正化を行ったことや、円安となった為替の影響も加わり、売上高は12,432百万円（同14.2%増）、セグメント利益は前年同期に比べ647百万円増益の2,195百万円（同41.9%増）となりました。

#### ⑤ 欧州・米国

船舶用塗料において、堅調な需要が継続する中、製造コストに見合った販売価格の適正化や高付加価値製品の拡販に注力したほか、円安となった為替の影響により、主に修繕船向けの販売が伸長し、売上高は19,999百万円（同23.1%増）、セグメント利益は前年同期に比べ663百万円増益の1,169百万円（同131.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ、17,390百万円増加の98,480百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加(10,388百万円)や受取手形及び売掛金の増加(6,197百万円)、商品及び製品の増加(775百万円)であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、2,662百万円増加の34,321百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加(1,779百万円)や有形固定資産の増加(746百万円)であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ20,053百万円増加し、132,801百万円となりました。

## (負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ、6,954百万円増加の49,170百万円となりました。主な要因は、短期借入金の増加(5,867百万円)や電子記録債務の増加(537百万円)であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、1,906百万円増加の9,307百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加(1,000百万円)や繰延税金負債の増加(792百万円)であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ8,860百万円増加し、58,477百万円となりました。

## (純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ、11,192百万円増加の74,323百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加(5,098百万円)や為替換算調整勘定の増加(3,915百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(1,275百万円)であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の51.6%と同様の51.6%となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は28,494百万円と前連結会計年度末に比べ10,280百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、7,698百万円となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益10,277百万円、棚卸資産の増減額1,711百万円であり、主な減少は、売上債権の増減額4,005百万円です。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、1,195百万円となりました。主な減少は、定期預金の預入による支出3,616百万円、固定資産の取得による支出903百万円であり、主な増加は、定期預金の払戻による収入3,041百万円、投資有価証券の売却による収入243百万円です。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られたキャッシュ・フローは、2,072百万円となりました。主な増加は、短期借入金の純増額5,164百万円、主な減少は、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額2,928百万円です。

## (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月25日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,177	31,565
受取手形及び売掛金	31,667	37,864
電子記録債権	2,218	2,905
有価証券	-	769
商品及び製品	12,864	13,640
仕掛品	630	633
原材料及び貯蔵品	10,781	9,865
その他	2,240	1,873
貸倒引当金	△490	△637
流動資産合計	81,089	98,480
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,953	5,875
機械装置及び運搬具（純額）	3,337	3,788
土地	13,136	13,190
その他（純額）	3,360	2,678
有形固定資産合計	24,788	25,534
無形固定資産	332	334
投資その他の資産		
投資有価証券	5,324	7,104
退職給付に係る資産	275	184
繰延税金資産	476	697
その他	1,864	1,067
貸倒引当金	△1,402	△601
投資その他の資産合計	6,537	8,452
固定資産合計	31,658	34,321
資産合計	112,747	132,801

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,428	11,847
電子記録債務	1,730	2,267
短期借入金	20,437	26,305
1年内返済予定の長期借入金	1,700	700
未払金	2,676	2,687
未払法人税等	719	1,105
賞与引当金	140	545
製品保証引当金	157	146
その他	3,225	3,564
流動負債合計	42,216	49,170
固定負債		
長期借入金	1,000	2,000
長期未払金	16	16
繰延税金負債	1,286	2,079
再評価に係る繰延税金負債	2,223	2,223
退職給付に係る負債	1,855	1,849
その他	1,019	1,138
固定負債合計	7,401	9,307
負債合計	49,617	58,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	-	6
利益剰余金	41,536	46,635
自己株式	△4,918	△4,901
株主資本合計	48,244	53,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,868	3,144
土地再評価差額金	3,798	3,798
為替換算調整勘定	4,131	8,046
退職給付に係る調整累計額	133	131
その他の包括利益累計額合計	9,932	15,121
非支配株主持分	4,953	5,836
純資産合計	63,130	74,323
負債純資産合計	112,747	132,801

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	70,981	86,140
売上原価	54,080	60,283
売上総利益	16,901	25,857
販売費及び一般管理費	15,222	16,805
営業利益	1,678	9,051
営業外収益		
受取利息	75	223
受取配当金	344	294
受取ロイヤリティー	103	90
技術指導料	43	48
為替差益	685	576
その他	257	262
営業外収益合計	1,509	1,495
営業外費用		
支払利息	306	355
その他	89	132
営業外費用合計	396	488
経常利益	2,790	10,059
特別利益		
固定資産売却益	3	75
投資有価証券売却益	887	144
会員権売却益	0	-
特別利益合計	891	220
特別損失		
固定資産売却損	2	0
投資有価証券売却損	-	0
新型コロナウイルス感染症関連損失	223	-
特別損失合計	226	1
税金等調整前四半期純利益	3,456	10,277
法人税、住民税及び事業税	1,010	1,771
法人税等調整額	136	33
法人税等合計	1,146	1,804
四半期純利益	2,309	8,473
非支配株主に帰属する四半期純利益	232	797
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,076	7,675



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	2,309	8,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,150	1,275
為替換算調整勘定	5,184	4,346
退職給付に係る調整額	△10	△2
その他の包括利益合計	4,022	5,619
四半期包括利益	6,332	14,092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,629	12,864
非支配株主に係る四半期包括利益	702	1,227

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,456	10,277
減価償却費	1,208	1,212
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△773
その他の引当金の増減額 (△は減少)	179	364
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	41	96
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20	△128
受取利息及び受取配当金	△420	△517
支払利息	306	355
為替差損益 (△は益)	△68	△187
投資有価証券売却損益 (△は益)	△887	△143
固定資産除売却損益 (△は益)	6	△41
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,865	△4,005
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,817	1,711
未払又は未収消費税等の増減額	△217	480
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,052	285
その他	△124	△49
小計	△3,127	8,938
利息及び配当金の受取額	418	501
利息の支払額	△303	△351
法人税等の支払額	△521	△1,389
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,533	7,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△3,213	△3,616
定期預金の払戻による収入	3,712	3,041
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	13	10
固定資産の取得による支出	△1,126	△903
固定資産の売却による収入	4	95
投資有価証券の取得による支出	△27	△53
投資有価証券の売却による収入	1,288	243
その他	△11	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	640	△1,195
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,537	5,164
長期借入れによる収入	-	1,000
長期借入金の返済による支出	△2	△1,000
自己株式の売却による収入	22	22
自己株式の取得による支出	△1,226	-
配当金の支払額	△1,768	△2,566
非支配株主への配当金の支払額	△402	△362
その他	△158	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,000	2,072
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,272	1,705
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	380	10,280
現金及び現金同等物の期首残高	17,148	18,214
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,529	28,494

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	27,618	11,152	5,078	10,888	16,243	70,981
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,443	4,157	3,223	4,098	875	16,798
計	32,062	15,310	8,301	14,986	17,119	87,780
セグメント利益又はセグメ ント損失(△)	△584	△542	△252	1,547	505	674

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	674
セグメント間取引消去	1,815
全社費用(注)	△812
四半期連結損益計算書の営業利益	1,678

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	30,895	14,694	8,118	12,432	19,999	86,140
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,908	7,449	2,048	3,949	1,175	18,532
計	34,804	22,143	10,167	16,381	21,175	104,673
セグメント利益	1,565	2,409	426	2,195	1,169	7,767

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント合計	7,767
セグメント間取引消去	2,166
全社費用（注）	△882
四半期連結損益計算書の営業利益	9,051

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

### 3. 補足情報

#### 販売実績

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	22,989	9,601	4,894	6,248	15,828	59,562
工業用塗料	4,371	831	183	3,840	304	9,531
コンテナ用塗料	—	720	—	799	110	1,630
その他	257	—	—	—	—	257
計	27,618	11,152	5,078	10,888	16,243	70,981

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	26,364	13,689	7,994	7,389	19,482	74,919
工業用塗料	4,293	633	124	4,164	330	9,547
コンテナ用塗料	—	371	—	878	186	1,436
その他	237	—	—	—	—	237
計	30,895	14,694	8,118	12,432	19,999	86,140